

高校生のためのワークショップ

日時： H25年6月22日(土) 10:00～16:00

場所： 東京農工大学府中キャンパス

参加： 一般応募高校生26名

オーガナイザー： 有江力・二谷貴男・前田由美・岡田尚美・坂根シルック（東京農工大）

チーフファシリテーター： 柏 毅（東京農工大）

ファシリテーター： 内田春明・木田仁・佐藤暁・中馬弥輝・藤村将成・山我岳史・山田麻貴・山波愛・山本浩太郎・田中淳（東京農工大）

テーマ： 「微生物の力で新しい価値を生み出そう。」

午前中は、まず有江大会委員長が、微生物や菌の概説、ヒトの役にたつ微生物やその機能の紹介、ヒトにとって困った微生物やその対策の紹介を行った上で、学生実験室において、土壌から分離したFusarium oxysporum等の主に菌類を対象とした微生物を、大学生・大学院生のサポートをうけながら顕微鏡観察しました。その後、グループ分けを行い、人類の持続的発展のためにどのように微生物の機能を活かすか、グループディスカッションを開始、中間発表とコメント提示、それに基づく再ディスカッション、最終発表および、優秀発表への投票と表彰を行いました。

ワークショップの様子：

微生物実験の概要説明



土壌微生物の顕微鏡観察



ファシリテーターによる菌の説明



グループディスカッションの概要説明



グループディスカッション

グループ発表



優秀グループの表彰



共催：東京農工大学イノベーション推進機構